個人山行報告書

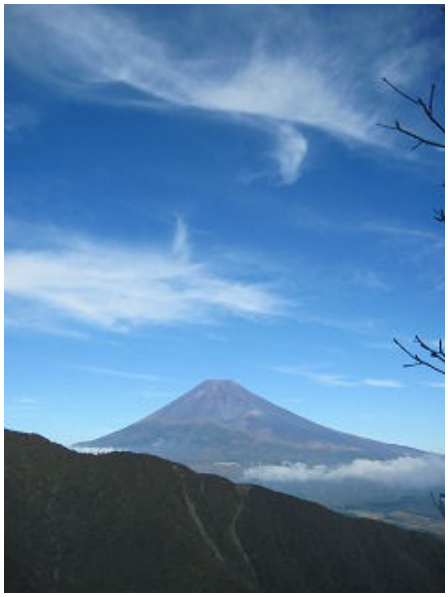
通算山行NO	ＮＯ．１４３０	報告者	後藤隆徳
年　月　日	２０１０年１０月２３日（土）	２万５千	愛鷹山
山　　名	愛鷹連峰・位牌岳（１４５７ｍ）		
体力度＝３・普通　技術度＝４・やや難しい　道標＝ある　駐車場＝ある　トイレ＝駐車場にあり　展望度＝よい　三角点名（位牌岳）＝大沢入　等級＝三等			
今年のブナは大凶作			
コース　とタイム	下土狩５：３０－愛鷹山神社前Ｐ発６：０５－割石峠着７：３５－蓬莱山着７：４５－鋸岳－位牌岳９：１５～３０－前岳１０：００－Ｐ着１１：２５		
標　高　差	上り　愛鷹神社駐車場約６９０ｍ～位牌岳１４５７ｍ＝約７６７ｍ 下り　〃		
参　加　者	Ｌ後藤隆徳、石和加代子		

秋のブナ結実度観察に行く。大沢のＮＯ．１大ブナ、愛称「まりこ」は元気一杯だったが、結実は全くなく、樹下にも全然落ちていなかった。やはり今夏の猛暑の影響だろうか。

大沢途中のＮＯ．２、割石峠下のＮＮＯ．３も結実の形跡はなかった。

峠から呼子岳は割愛して鋸岳に向う。霧が飛来し寒く岩場が濡れて悪い。おまけに風知草が伸び放題で足場を塞ぎ歩き難いことこの上ない。また、２ルンゼ源頭の岩場が大きく崩壊し慣れない人では渡れない状況だ。全体的に荒れ放題で今後が心配だ。

鋸岳中のＮＯ．６、７、８は、木そのものは全く問題ないがやはり結実はない。元々この３本は、鋸の風が非常に強い厳しい環境にあるブナで、観察を始めて１０年になるが結実を見た事はない。ただ、面白いことにこの地に何本かの幼木が育っていることだ。



見たところ１０年位のブナであるが、最近では００年に唯一結実が観察されているので、その年生まれたブナの可能性がある。

鋸は終わって位牌岳の上りになる。今年は台風は少なかったが、木々の枝落ちが目立ち、何か山がスカスカしている。位牌岳北面は大きく広がり富士山の展望が良くなった。でも、これは余り嬉しい事ではない。

２０００年から始めたブナ観察も今年で丁度１０年になった。今後も息の長い活動を続け、山々変化を観察して行きたい。